

令和2年度 海津明誠高等学校 学校運営協議会 会議実施報告

- 1 会議名 岐阜県立海津明誠高等学校運営協議会（第2回）
- 2 開催日時 令和2年11月11日（水）10：20～12：20
- 3 学校運営協議会の委員
- | | |
|-------|-------------------------|
| 水谷 初代 | 更生保護女性会高須地区支部長 |
| 田中 弘子 | サンリバーはつらつ事務長 |
| 岡田 均 | 海津市商工会会長（代理） |
| 宮脇 和義 | J Aにしみの海津区域統括グループ長（ご欠席） |
| 渡辺 博邦 | 株式会社渡辺組 代表取締役 |
| 杉野 照美 | 岐阜県公立幼稚園等新規採用教員研修指導員 |
| 安立 正春 | 同窓会副幹事長 |
| 松林 正洋 | P T A会長 |

- 4 会議の概要 ※開催テーマ 「活力ある海津明誠高校を目指して」

- (1) 学校長挨拶
- ・開催のお礼
 - ・学校運営協議会の意義について
昨年度の意見を参考に今年度の校務分掌や教員配置を変更した。
 - ・令和3年度高等学校入試の定員について
- (2) 学校運営協議会 会長及び副会長の選出について
- ・会長・・・岡田 均 様（海津市商工会会長）
 - ・副会長・・・安立 正春 様（同窓会副幹事長）
会長、副会長とも満場一致にて承認いただきました。
- (3) 令和2年度「学校経営計画」等の説明について
- ・海津明誠高校の教育活動の取組を紹介
- (4) 授業参観及び校内施設見学
- ・普通科、情報処理科、生活福祉科の授業参観
 - ・新型コロナウイルス感染防止等に係る取組状況視察
 - ・施設見学
- (5) 協議・・・委員からの主な意見・要望等
- <学校運営全般について>
- ・地域の学校として素晴らしい学校であるためには、地域や家庭、教員などの生徒の周りにいる大人が良くてはならない。また、環境が良くても、いじめや、ものが無くなるなどの問題があってはいけない。小さなことも大切に、見守ってほしいと考えている。
- <生徒指導について>
- ・挨拶がハキハキと、大変良くできている。「自ら挨拶する明誠高生」という求める生徒像の通りである。これからも真面目に頑張っていただきたい。
 - ・携帯電話・スマートフォンの使用に関し、いろいろな問題が起こっている。児童が使用することもあり、家庭教育が大切である。さらに、学校などあらゆる場で、その危険性を理解させる必要がある。

<進路指導について>

- ・現場での仕事を想定しながら実習等が行われており、とても感心した。今後は、現場で仕事をしている人の生の声を聞くことで、意識付けや責任感などの高揚を図るとよい。
- ・インターネットなどを使い、新しい手法に取り組んでいることはよいことである。今後、さらに研究し、効果的な使用方法を考えてほしい。

<その他>

- ・新型コロナウイルス感染症対策で大変だと思うが、本校は感染予防対策をしっかりしているので安心した。これから寒くなる中で、換気などの感染予防対策はさらに大変になると思うが、指導をお願いしたい。
- ・各教室の学習環境が整備されていて、廊下もきれいに清掃されている。とてもよい雰囲気の中で授業が行われていると感じた。
- ・学校全体が、同じ目的に向かっていているような感じがした。

(6) 学校長お礼の言葉

5 会議のまとめ

本日は本校の学校運営に関して、貴重なご意見を頂き、感謝申し上げます。授業参観では、昨年度整備されたICT機器を活用し、生徒が意欲的に学習する姿を見ていただくことができました。コロナ禍での学校運営は例年と随分異なる点もありますが、感染予防対策を徹底しながら、生徒一人一人を大切に、活力ある海津明誠高校を目指していきます。